

第2回 西蒲区所管の老人福祉センター指定管理者申請者評価会議 会議録

開催日時	令和7年9月26日（金）午後1時30分から
会場	西蒲区役所 3階 301会議室
評価会議委員	鈴木 一生（西川地区民生委員児童委員協議会 副会長） 田中 久美子（西蒲区自治協議会 総務部会長） 田邊 新作（中之口地区民生委員児童委員協議会） 本間 敏（公認会計士） 森田 広海（巻東地区民生委員児童委員協議会 会長）
申請者	いこいの家西川荘 1者 いこいの家得雲荘 1者 いこいの家蛍雪荘 1者
傍聴者	0名
会議内容	<p>1. 開会 2. 課長挨拶 3. 事務局からの連絡、報告 4. プレゼンテーション・ヒアリング</p> <p>いこいの家西川荘 ・申請者プレゼンテーション ・ヒアリング</p> <p>（本間委員） 令和6年度は収入に比べ、支出が多い傾向であるが、施設の管理運営は問題なく行えるか。</p> <p>（申請書） 西蒲区は地元であり、会社として地域に貢献したいという強い思いがある。管理経費減縮の取組みにより、光熱水費の削減が可能となる見通しがある。賃金水準スライド方式が導入されることもあり、施設の管理運営は問題なく行えると考えている。</p> <p>（田邊委員） 障がい者雇用の取組みについて、法定雇用率に0.5人不足だが、法令順守の観点から、雇用率達成に向けて今後の雇用予定はあるか。</p> <p>（申請者） 2人雇用予定があり、100%達成する目途がある。</p> <p>いこいの家荘得雲荘 ・申請者プレゼンテーション ・ヒアリング</p> <p>（田中委員） 「こころ晴れカフェ」について、心の安心のために良い事業だと思うが、介護をしている人も相談できるのか。</p> <p>（申請者） 介護をしている人も相談できる。世間話や、何でも相談できるカフェとなっている。</p> <p>（田中委員） 昨今、カスハラなど問題になっているが、スタッフへの配慮や対応の仕方など、対策をしているか。</p>

(申請者) 接遇研修を実施している。お客様に対して、できることと、できないことについて研修している。

(田中委員) 防災、安全確保について、AEDの使用はスタッフ全員が対応可能になっているか。入浴中の事故防止など、管理者として注意している点を教えてほしい。

(申請者) 避難訓練は年2回以上実施しており、消防署の職員を招きAEDの講習を行っている。スタッフ全員が対応できる状態になっている。入浴については、水分摂取の声掛けや温度管理、温泉ソムリエや入浴アドバイザーによる入浴指導を行っている。

いこいの家 蛍雪荘

- ・申請者プレゼンテーション
- ・ヒアリング

(鈴木委員) 今の時代、人と人との繋がりが薄れてきて、地域の現状と課題の把握が必要となると思う。西川荘、得雲荘、蛍雪荘では、利用者層が違うようだが、どのような方の利用が多いか。

(申請者) 施設の規模が違うこともあり、利用者層は違う。西川荘は、体が元気な方が多い。得雲荘は地元の方が多く、カラオケ大会が好まれている。蛍雪荘は、世代間交流が盛んで、花を植えたりしている。どの施設も、ピンコ大会は利用者の皆さんに楽しんでいただいている。

(田中委員) 先ほどと同じ質問になるが、防災面で、安全確保、災害時の対応について、どのように考えているか教えてほしい。AEDの使用はスタッフ全員が対応可能になっているか。災害時に、地域住民の受け入れは可能か教えてほしい。

(申請者) AEDは春に消防署の職員を招き講習、秋にAED講習会を受講しており、スタッフ全員が対応できる状態になっている。災害時の施設への受け入れについては、ご希望があれば地域の方の受け入れも可能としている。本社も西蒲区内にあり、人手が足りないようであれば、本社スタッフも協力できる体制になっている。

(森田委員) 湯めぐりスタンプラリーなど、色々な企画を考えていて、老人福祉センターを利用する皆さんも楽しみだと思う。蛍雪荘の周りは草がたくさん生えると思うが、草刈りは職員で行っているのか。

(申請者) 雑草がかなり生えるので大変だが、業務の合間にスタッフが草刈りを行っている。

1. 評価委員による評価・意見交換（非公開）
2. 閉会